



LIFE
STYLE

NEW ACOUSTIC CAMP 2020

～いつもより、ゆったり、のんびりの、あたらしいニューアコ～

新型コロナウイルス 感染拡大防止ガイドライン

「New (Lifestyle) Acoustic Camp 2020」(以下 N(L)AC) の開催にあたり、

会場準備/リハーサル/公演当日/会場撤去における、

お客様、出演者、及び公演に携わるすべてのスタッフへの感染リスクを軽減、安全を確保するために

新型コロナウイルス感染予防対策を徹底いたします。

下記に記載いたします感染予防対策ガイドラインは、一般社団法人日本音楽制作者連盟、

一般社団法人日本音楽事業者協会、及び一般社団法人コンサートプロモーターズ協会が、

2020年5月25日に策定した「音楽コンサートにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」に準じ、

本公演の開催に際し、新型コロナウイルス感染予防対策として実施すべき基本的事項を整理した上で、

野外開催という実態に即したものと補足・補完するために講じる対策・方針をまとめたものとなります。

また飲食出店に関しましては、一般社団法人日本フードサービス協会、一般社団法人全国生活衛生同業組合中央会が

2020年5月14日に策定した「日本フードサービス協会 " 外食業の事業継続のためのガイドライン "」に準じ、

野外開催という実態に即したものと補足・補完したものを対策・方針として遵守いたします。

平常時とは異なる、多くの制限を伴った環境となりますが、

本公演を出演者、スタッフが安全に制作、進行し、そしてお覧いただくお客さまにも安心して楽しんでいただけるよう、

関係者一同、感染予防対策ガイドラインを遵守し、チーム一丸となって臨みます。

2020年9月16日

お客様を入れた N(L)AC の実施へ向けて



入場者数の制限

例年の入場者数となる1日約1万人に対して、入場者数をお客様、出演者、スタッフを含めて1日3,000人以内までに制限して実施いたします。



ご来場方法に関して

最寄駅、場外駐車場、都心からのツアーで運用されていた大型バスは、他人同士の密集を避けるために今年は使用いたしません。
自家用車による、気心の知れた、健康なご家族・仲間同士での安全な移動を優先した移動プランとなります。近隣宿泊施設からの送迎に関しましては、各宿泊施設の感染対策に準じたご対応をいただきます。
すべてのお客様は、自家用車でのご来場か、近隣宿泊施設からの送迎となります。



ご来場の条件に関して

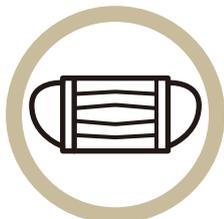
「New Acoustic Camp」は、これまで会場で過ごす全ての方がお互いへの思いやりを基本に、バリアードやセキュリティを必要としないルールを丁寧に守ってきました。今回のN(L)ACでも、会場内での感染対策マナー、ルールを遵守していただくために、ご来場の条件として、これまでに「New Acoustic Camp」にご参加したことのある方を参加グループ内に含むことといたします。



チケットに関して

入場チケットには電子チケットを採用し、ご購入者情報を管理いたします。入場口では、スタッフが電子チケットを目視確認した上で、ご購入者ご本人による画面上でのもぎりをお願いして接触を抑止します。

ご来場のお客様へのお願い



マスクの着用をお願いいたします

来場者全員に、マスクの着用をお願いいたします。
ただし、周囲の人と十分な距離（2m以上）が取れている場合には、
熱中症、酸素補給の観点から意識的にマスクを外す時間を取るようお願いいたします。



検温にご協力下さい

- 来場者全員（お子様含む）の検温を行い、出発していただきます。
到着後、入場時の検温検査で37.5度以上の体温が検知された場合、
入場をお断りさせていただきます。
（その際、ドライバー以外の方であったり、お子様であったりと、
お一人でお戻りできない場合などもあるため、ご注意ください）
体調が優れない場合は参加をご遠慮いただきますよう、お願いいたします。
- 滞在中、毎日の検温を実施していただきます。
SNSなどを活用して、朝の検温をご案内いたします。

以下の症状がある方は入場をお断りします。

- 37.5℃以上の発熱・咳・下痢・味覚障害・嗅覚障害等の症状がある者
- 新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がある者
- 同居家族や身近な知人の感染が疑われる者
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航及び当該国・地域の在住者との濃厚接触がある者

上記の場合、チケットの払い戻しに対応いたします。



チケットは全て電子チケットとします

チケットは全て電子チケットとし、購入者全員の情報を管理いたします。



登録フォームをご記入下さい

入場前に【ご来場者様登録フォーム】に必ず登録していただき、ご来場いただけます。
※当ガイドラインに準ずるイベントへの参加条件の確認となる内容です。具体的には、Google フォームを利用した登録フォームに事前に答えていただき、ご来場者の直前状況を把握させていただきます。



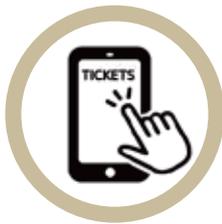
「新型コロナウイルス接触確認アプリ」 (通称 COCOA) のダウンロードを義務化

- 厚生労働省公式「新型コロナウイルス接触確認アプリ」(通称 COCOA) のダウンロードを義務とし、入場の際にご来場者様登録フォームにて確認すると同時に、未取得の場合には、その場でダウンロードをお願いいたします。
- 同アプリにて感染者との濃厚接触が判明した場合、その方はご参加いただくことは出来ません。



入場時の対応に関して

- 駐車券種により入場ゲートを分けることで、入場時の密を制限します。
- 入場時、スタッフが電子チケットの画面を目視し、チケットのもぎりはお客様ご自身で行っていただけます。



感染予防対策をお願いします

ソーシャルディスタンスの確保



キャンプサイト、ライブエリア、飲食、ワークショップエリアなど、ご自身で周囲を確認し、身体的距離の確保(ソーシャルディスタンス)をお願いいたします。

手洗い、うがいの徹底、こまめな手指の消毒



手洗い、うがいの徹底、こまめな手指の消毒をお願いいたします。
手指消毒液はエントランス、各エリア出入り口、トイレ、出店店舗、水場などに配置しておりますが、こまめな消毒ができるよう、必ずご自身でもご持参いただけます。

会場内について



会場エリア内の出店に関して

会場エリア内の出店に関しましては、距離をとって整列をしていただいた上で商品をご購入いただけます。飲食に関しましては、広い芝生の上などで他者との距離を置き自由な場所で楽しんでいただくことをお奨めします。



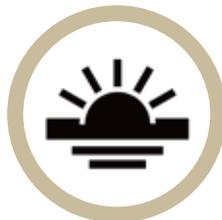
過度な大声はお控えください

会場内では、過度な大声を出さないよう厳守いただき、スタッフによる注意喚起も行います。



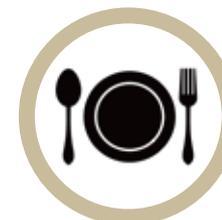
会場内で体調が悪くなった場合

会場内で体調が悪くなった場合、様子を見るのではなく、早めにご判断の上、お近くのスタッフやインフォメーションに必ずご連絡いただけます。



オーバーステイに関して

オーバーステイ（テント泊延長）のルールを取り入れ、終演後・帰宅時の密をさける対策を取ります。



会場内での飲食に関して

バーベキューなどの飲食は、グループで同じ食器を共有せず各自の食器に取り分けて食事をする、対面を避けるなど、飲食に際しての感染対策もしっかり行ってください。



ごみ処理に関して

可燃ごみ

会場内での販売物に関しては引き取り可。
持ち込みのごみは、ごみ袋を
インフォメーションにて販売 500円(税込)。
その専用袋を使用し、
エコステーションにて処理可。

不燃ごみ (缶、瓶、ペットボトル含む)

会場内での販売物に関しては引き取り可。
(お客様の持ち込みの物は
持ち帰りをお願いいたします。)



エコステーション 運用時間

9/19(SAT)

10:00-23:00

9/20(SUN)

7:00-22:00

9/21(MON)

7:00-11:00

※出たごみは、お持ち帰りのご協力を推奨しています。

N(L)AC がお願いするルールやマナーを遵守できないお客様に対し、
退場を促すことがあります。

感染が疑われる者が発生した場合



感染が疑われる者が発生した場合、速やかに隔離等を行い、
人との接触をできる限り避け、医療機関へ相談のうえ、
直ちに医療機関へ受診に向かうか、帰宅・自宅待機といたします。

具体的には、

- 1 運営本部内・看護室への移動
- 2 看護師による検診
- 3 専門機関に相談
- 4 状況により、救急対応

【連絡先】
利根沼田保健所
TEL 0278-23-2185

- 保健所から要請があった際は聞き取りに協力し、必要な情報提供を行います。
- 会場内にて感染が疑われる者が発生した時点で、実行委員会・運営本部協議の上、それまでの進行を一時中断、または公演を中止する場合があります。

全てのスタッフ共通／出演者の取り組み

- 37.5℃以上の発熱・咳・下痢・味覚障害・嗅覚障害等の症状がある者、新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がある者、同居家族や身近な知人の感染が疑われる者、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航及び当該国・地域の在住者との濃厚接触がある者は、会場準備から撤収日までの全てにおいて、参加不可といたします。
- 会場準備から撤収日までの各日、自宅・宿泊施設での検温を行うことを義務付け、37.5℃以上の発熱がある場合には自宅・宿泊施設待機とし、イベントへの参加は禁止といたします。
- 出演者に発熱者が出た場合には、出演キャンセルとし、自宅待機など、保健所の指導に基づいた適切な措置をとります。スタッフは常時マスクを着用。必要なセクション、部署においてはフェイスシールドやアクリル板、ビニールシートなどを利用。
- 出演者に関しましても、リハや本番など、ステージに向かう直前までマスクの着用を徹底いたします。手洗い、うがいを徹底いたします。
- 食事の際は、互いの距離を確保し、互いに向き合う事のないよう徹底いたします。また、テーブルや椅子等の備品はこまめな消毒を行います。
- 楽屋および会場内における、過度のアルコール摂取は控えます。
※会場設営のため事前に会場に宿泊しているスタッフに関して、食事に伴う程度以上の、過度なアルコールの摂取は禁止とします。いわゆる宴会、飲み会的な行為を禁止します。
- 出演者に帯同するライブスタッフは必要最小限での参加といたします。
- 密を避けるために、出演者（とそのスタッフの）会場入り→退出の時間を設定する場合があります。
- クラブハウスや控えテントなど、定期的な換気を計画的に行います。
- 感染予防のためボーカル、コーラスマイクは各バンド毎の持ち込みといたします。
- 会場入りの際に検温・問診を実施いたします。出演者（とそのスタッフ）に関しましても、同様の対応を行います。
- 厚生労働省公式「新型コロナウイルス接触確認アプリ」のダウンロードを義務とし、名簿上で記録をとります。
- 同アプリにて感染者との濃厚接触が判明した場合、該当者はその時点から現場には参加いたしません。

制作／運営スタッフの取り組み

- 会場の出入りに制作スタッフを常駐させ、入館者への手指の消毒、問診表の回収、検温、入退館の時間記載を行います。
※会場設営のため事前に会場に宿泊しているスタッフに関して、毎朝、朝食を取りに来ていただくタイミングで運営本部にて対応させていただきます。
- 検温は非接触型の機器を使用します。
- 公演関係者の緊急連絡先等を記載した名簿を作成します。名簿は公演終了後から3週間より長い期間保管することとします。また、公演関係者に対し、こうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知するとともに、個人情報の保護の観点から、名簿等の保管には十分に注意致します。(保管先：株式会社ライブエグザム)
- 会場の控室環境において身体的距離の確保が困難な場合、パーテーション、フェイスシールド等、身体的距離を置くことと同等の効果を有する措置を講じます。
- 公演関係者の人数を最小限にすべく、ワークフローの最適化を試みます。
- 見学者、公演関係者の家族・知人等の公演の開催に必要な不可欠とはいええない方は公演会場等には入館不可とさせていただきます。
- 食事の提供はビュッフェ形式ではなく個別梱包されたお弁当での提供とします。お菓子等の共用ケータリングは設けず、出演者用のドリンクは専用のクーラーボックス等に水またはお茶をペットボトルで用意し、手指消毒の上、一つずつ取れるよう工夫いたします。夏季熱中症対策も鑑み、会場でのスタッフ用ドリンクも上記同様の対策を検討します。
- 食事、ケータリングを扱うスタッフは、事前に手洗いや手指消毒を徹底します。
- ごみの処理を行うスタッフは手袋着用及び作業後の手洗い消毒を行います。
- 不特定多数の利用者が触れる場所(トイレ、ドア、水場、等)においてはこまめな消毒を行います。
- 感染予防対策ガイドライン(本書)の文言、イラストを簡易化したサインを作成し、会場内の多くの個所に設置します。
- 喫煙スペースは場内指定の場所でのみの喫煙とし、各自2メートル以上の距離を取ったうえでの喫煙とします。
- 感染予防対策ガイドライン(本書)では解決できないことが起こった場合は、専門家に相談の上、医学的見地に立って判断し、対処します。
- 制作及び運営スタッフ(協賛、出店含む)は、出演者・スタッフ全員に対し、本番に入る2日前までにこのガイドラインの内容の周知を行います。

会場での取り組み



トイレに関して

- ・屋外設置トイレは、専門業者による、定期的な消毒を実施いたします。
- ・屋内のトイレを使用する際、トイレの蓋をしめて洗浄します。
- ・公演関係者が公演会場等に入る前に、運営スタッフにてトイレの床、便器、ドアノブを消毒します。

- ステージ周辺で作業を行う公演関係者は、作業の前後に手洗いや手指消毒を行うとともに、ステージ機器の消毒を徹底して行います。
- 各セクション、機材や備品、用具等の取扱い者を選定し、不特定者の共有を制限します。
- 施工、運営スタッフは原則用具の共有を行いません。
- ステージ前の鑑賞エリアには、お客様同士が距離を取れるよう、目印となるような目に見えた工夫を施すとともに、回遊スタッフが積極的にお声がけをいたします。
具体的には、HERE、VIA 共にステージ前の入場数を 2,000 人とします。
目視できる印を立ち位置に設置し、ステージ前では必ずマスク着用の上で周囲 1m 以上の距離をとっていただくよう運営します。
- ヘアメイク、衣装スタッフは、マスク・手袋着用の他、必要に応じてフェイスシールドを着用します。
(出演者サイドの運用ガイドラインがあれば従います)。
- メイクスポンジ、パフ、筆等、肌に直接触れるものに関しては使い回ししません。
(出演者サイドに運用ガイドラインがあれば従います)。
- 出演者用のピンマイクやヘッドセット、イヤーマニターの脱着等は、極力本人が行う事を前提としつつ、スタッフがケアする場合には都度手指の消毒を行います。
- 楽屋、控室、スタッフルーム等は常時換気を行うものとし、またドアノブや椅子等、手が触れる場所は定期的に消毒を行います。

